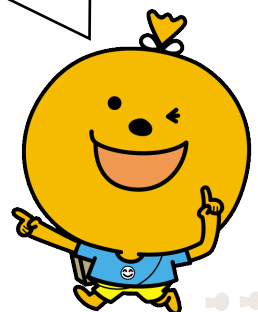


令和8年度 保健医療局運営方針

～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる
「健康福祉のまちづくり」の実現 をめざして～

福岡市健康づくり
イメージキャラクター
よかろーもん





今年度の重点取組み

1 健康づくりの推進

(主な施策)

- 栄養・食生活対策
- 女性の健康づくり推進
- オーラルケア28（にいほち）プロジェクト
- 慢性腎臓病（CKD）対策
- ひきこもり支援推進
- 精神障がい者支援体制の構築推進

2 医療環境の整備

(主な施策)

- 市民病院の移転整備
- がん検診 等

3 健康で安全な暮らしの確保

(主な施策)

- 予防接種（RSウイルスワクチン）
- 市葬祭場の火葬炉設備等更新
- 動物愛護管理センター基本構想の策定
- 健康危機管理対策 等



栄養・食生活対策

生活習慣の改善を図るため、栄養・食生活に関する取組みを実施

野菜摂取の推進

新規 自然に野菜をとることができる食の環境づくり

野菜摂取が減少する中、「野菜1日プラス100g」を目指し、自然に野菜をとることができる食環境を整備する。

令和8年度

外食

大学学食で野菜メニューの工夫、ナッジ等を用い、行動変容のための取組みを実施。掲示物制作、情報発信、学生活動連携等。



中食

スーパーやコンビニ等へ食環境づくりの普及啓発等を実施。持続可能な食環境整備のための取組みを検討。



令和9年度

前年度結果に基づき
取組みの実施

令和10年度～

実施場所の拡充

女性の健康づくり推進事業

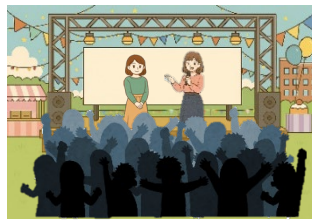
若年女性のやせ課題啓発、子育て・働く世代の女性の運動習慣定着など、女性の健康づくりを実施

女性の健康的なカラダづくりの推進

若年女性のやせ課題の啓発

○学生ワークショップで啓発を企画

- ・学生ワークショップで具体的な啓発内容や啓発ツールを企画
- ・若年女性が多数参加するイベントにて広報



ロコモ予防の啓発と運動の促進

○エクササイズ体験教室

ロコモ予防のきっかけづくりとして、30代～50代の女性に向けて実施



○ながらエクササイズ動画広報

日常生活の中で気軽に取り組める運動動画の広報周知





オーラルケア28（にいはち）プロジェクト

治療よりも予防に重点をおいた、エビデンスに基づく全世代の歯と口腔の健康を守るプロジェクト

オール福岡による歯科口腔保健の推進

福岡市歯科医師会、福岡県歯科衛生士会、九州大学、福岡歯科大学などの関係機関と協力し、乳幼児・学齢期、成人期、高齢期など各ライフステージの特性に応じた効果的な歯科口腔保健推進プロジェクトを実施

〔乳幼児・学齢期〕

ポケモンスマイルで
はみがき大作戦
(小学1年生向けの啓発)

放課後児童クラブ等への
歯科衛生士派遣



〔成人期〕

産婦歯科健診

デンタルチェック18~20
(18歳から20歳向けの歯科健診)



〔高齢期〕

高齢者施設職員向けの
動画配信等による口腔
ケアの実践拡大



拡充 噛む活FUKUOKA

ガムを活用し、よく噛むことの習慣化を図る

- ・ガムを活用した啓発
(オリジナルガムの配布箇所拡大など)
- ・歯科医院での咀嚼力チェック



<市のビッグデータ分析結果>

何でも噛んで食べられる人に比べ、
噛みにくいことがある人は**1.2倍**
ほとんど噛めない人は **1.6倍**
要介護発生リスクが高い

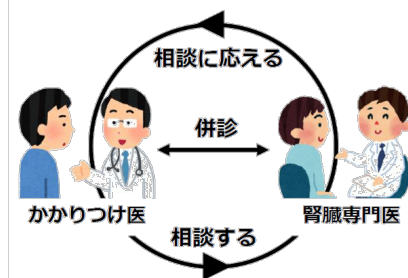
©2020 Pokémon. ©1995-2020 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

慢性腎臓病（CKD）対策

重症化リスクの高い人をおかりつけ医と腎専門医が併診して、重症化を防ぐ医療連携モデルを全市へ展開

慢性腎臓病(CKD)重症化予防に向けた対策の推進

かかりつけ医・専門医連携の仕組みを 全市展開



- ・関係機関との調整・会議
医療関係者向け研修等の実施

CKD認知度向上の啓発

市民公開講座の実施など



医療関係者・保険者の 連携体制の強化

関係者による連携推進
会議で重症化予防の
取組みを共有



CKDとは…

- ・腎障害や腎機能低下が持続する「慢性腎臓病」のこと
- ・日本の成人の**約5人に1人がCKD**
- ・自覚症状がほとんどないまま経過
- ・進行すると、末期腎不全となり人工透析等が必要に
また心筋梗塞や脳卒中、心不全などに至るリスクも高い





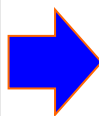
ひきこもり支援推進事業

成人期のひきこもり者やその家族へ、相談や居場所の提供などの支援を実施

ひきこもり成年地域支援センター相談環境の充実

拡充 成人期ひきこもり地域支援センター事業

- ・コロナ後、来所相談人数が増加しているが、相談室が不足
 (令和2年度：155件 → 令和6年度：230件)



- ・ひきこもり成年地域支援センター機能の拡充を図るため、健康づくりサポートセンター（あいれふ）3階から1階へ移転する工事を実施し、事務所スペースを拡張、相談室を増設

【スケジュール】
 令和7年度：実施設計
 令和8年度：工事
 令和9年度：開設予定



ひきこもり相談支援の充実を図る

精神障がい者支援体制の構築推進

保健、医療、福祉関係者の協議の場である検討部会や、各区ネットワーク会議・コアメンバー会議を連携させることで、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」に係る重層的な支援体制構築を推進

精神科病院入院者への新たな支援

拡充 入院者訪問支援員の派遣





市民病院の移転整備

病院事業運営審議会の答申を踏まえ、新たな市民病院の医療機能や施設等を検討

市民病院の移転整備の推進

拡充 新病院基本構想の策定

新興感染症や災害
への対応力を向上!



現在の市民病院
(博多区吉塚本町)

- 平成元年開院
- 敷地：約6,000㎡
- 病床数：204床
- 診療科：20科

市の方針

- ✓ 福岡中学校へ移転
- ✓ 敷地：約19,000㎡
- ✓ 病床数：300～350床程度
- ✓ 求められる役割
 - ・ **感染症医療**
 - ・ 高度救急医療
 - ・ **災害医療**
 - ・ 高度専門医療
 - ・ 地域医療への貢献と医療連携の推進

新病院 基本構想 (令和8年度)

新たな
市民病院の
医療機能や
施設等を検討

基本計画

基本設計・実施設計

着工

がん検診

がんの早期発見や早期治療の推進のため、各種がん検診や受診率向上のため啓発を実施

がん検診の推進

各種がん検診の実施

- 胃がん検診（バリウム検査・胃カメラ検査）
- 大腸がん検診
- 乳がん検診
- 子宮頸がん検診
- 肺がん検診
- 前立腺がん検診

受診率向上への取組み

- 健診ガイドの全戸配布
- 受診勧奨ハガキの送付
(節目年齢や検診歴がある市民等にDMを送付)

など



無料クーポン券の配布

- 乳がん検診（昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの人）
- 子宮頸がん検診（平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人）



急患診療対策

休日等における急病患者に適切な医療を提供するため、急患診療所等を運営



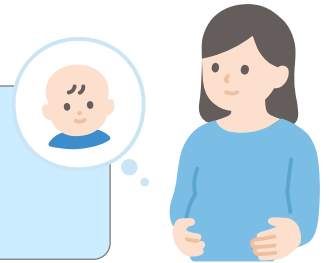
予防接種（RSウイルスワクチン）

令和8年4月から、予防接種法に基づきRSウイルスワクチン定期接種を開始

生まれる子どものRSウイルス感染症予防

新規 RSウイルスワクチンの定期接種を開始

- 【対象者】福岡市に住民票がある妊娠28～36週の方
- 【接種回数】妊娠毎に1回
- 【接種費用】無料



RSウイルス感染症とは…

- ・RSウイルスの感染による呼吸器感染症で、乳幼児に多い感染症
- ・特に生後6ヶ月以内に感染した場合には、細気管支炎や肺炎などにより重症化することがある

葬祭場の火葬炉設備等更新

将来的な火葬件数の増加に対応するため、葬祭場の火葬炉設備等を更新

福岡市葬祭場「刻の森」の整備

令和8～12年度（5年間）で火葬炉設備等の更新事業を実施

福岡市葬祭場「刻の森」（南区松原6丁目1-1）

- 供用開始 平成17年10月1日
- 火葬炉 26炉（うち胞衣炉 1炉）
- 告別室、収骨室 各6室



整備内容

- 火葬炉設備等の更新
 - ・更新期間(予定) 令和8～12年度（5年間）
 - ・更新の内容
 - 火葬炉(26炉)、排ガス処理設備、告別室・収骨室改修、受変電設備、空調設備等
- 令和8年度の取組（予定）
 - ・火葬炉設備等の設計・機器製作
 - ・告別室・収骨室の一部改修



動物愛護管理センター基本構想の策定

今後のセンターのあり方について外部検討を行い、センターの将来像や再整備の手法、スケジュールなどに関する基本構想を策定

動物愛護管理センター再整備の推進

<福岡市動物愛護管理センターの様々な課題>

- ・老朽化への対応
- ・動物福祉への配慮
- ・利便性の向上
- ・感染症対策 など



東部動物愛護管理センター



家庭動物啓発センター

外部検討

- ・有識者
- ・関係団体
- ・ボランティア代表 など

拡充

動物愛護管理センター再整備 基本構想の策定

- ・センターの将来像
- ・再整備の手法
- ・再整備スケジュール など



予防接種

感染症の拡大防止等のため、予防接種法等に基づく各種予防接種を実施

健康危機管理対策

「新しい感染症による危機に備えた福岡市の行動計画(福岡市新型インフルエンザ等対策行動計画)」等に基づき、感染症危機管理体制を強化

飲食店等への監視指導

食品の安全性確保のため、飲食店等への監視指導、食中毒対策の推進に関する取組みを実施

安心安全な宿泊環境の確保

健全な民泊施設を推進するため、民泊仲介サイトの監視、適切な標識の掲示推進、啓発及び相談対応を実施

保健衛生・環境分野に関する試験・研究

感染症、食品、水質・大気等に関する試験検査及び調査研究を実施